

発行者／青森県中小企業家同友会 〒030-0931 青森市平田字森越 12-28-2F
TEL017(752)0171 FAX017(752)0170 URL/http://aomori.doyu.jp/ E-mail/info@aomori.doyu.jp

上十三支部例会

効果的な情報発信を学ぼう

◆報告者◆

(有)岩田広告社 (青森市)

岩田 健太郎 氏

(2021/5/19 参加 19名)

☆☆☆ 感想文 ☆☆☆

最も興味のあるテーマだと思い、参加してみた。SNS、Facebook、LINE、Twitter、Youtube、Instagram と普段目に触れる様になって久しいが、報告スタートと同時に、カタカナ語が多く外国語のようで、向かいの若い女性と目が合い、思わず苦笑い。後になってその若い女性は会社のホームページを立ち上げる担当になっていたのだから「グッドタイミング」と、意気揚々の様子。

岩田氏は関東の大学を卒業後大手商社へ入社、その後大手日系コンサル会社に営業職として転職、「話をすることが苦手である」と言っていた岩田氏、ひとたび報告が始まると機関銃のように言葉が発射されるなど、軽やかな口調で報告が進む。

同友会では「科学性」の「世の中の流れに即応する、時代の変化、経営環境の変化を把握すること」が大事と言われるように、岩田氏は全ての情報をデータ化することだと言う。また、60代の私は最近Facebookを使うようになり、若者の仲間になった気がしていたのだが、データによると利用状況はYouTubeの10代~20代91%~93%、

LINEの20代98%超に比べ60代14.4%という低さに愕然とした。私は同友会共同求人委員会にも属しており、「Facebookで若者に企業アピールを！」などと最先端のような話をしてきたが、お恥ずかしい限りである。

その後のグループ討論では、広告媒体の手法として何を使うか、そのためにはデータに裏付けされた数値をもとに決定する。また岩田氏のキャリアについての話が盛り上がり、先ほどの女性は報告のメモをとるなど初めて参加したと言う例会報告とグループ討論にも積極的に参加していた。

ホームページ作成で気をつける事は？との質問に
①わかりやすいサイトにする
②ボタンが多いのはダメ(簡単に。階層は第三層まで)などの回答を頂いた。

今回の報告では、あらためて、勘よりデータ分析を重視し、その上で経験値をプラスすることの重要性を感じた。

冒頭の「世の中の流れに即応する、時代の変化、経営環境の変化を把握すること」を常にもち続けることを強く感じた。

記/鈴木建設工業(株) 代表取締役社長 花田 仁



八戸支部例会

企業が活動する範囲を明確にする
～コトを定義すると未来が見える～

◆報告者◆

青森中央学院大学 (青森市)
教授 塩谷 未知 氏

(2021/5/21 参加 20名)



★★★ 感想文 ☆☆☆

昨今、自分たちを取り巻く環境は激しく変化しており、このコロナ下において企業を存続させていくためには、自分の考えや哲学、理念、軸足をしっかり持ち、もがいていくことが大事だと感じました。当社には、理念があり、それを軸足に、もがいていこうと思えました。

しかし、理念はとても抽象的であり、実際には何をしたら良いのか曖昧なところがあります。そこで、自社のドメインを考えてみる必要と知りました。

企業ドメインとは、理念をもう少し明確化したもので、やっている事業のお客様に提供しているもので、商品以外での価値やお客様に貢献できるものだと解釈しました。いわゆる付加価値につながるものであり、自社の強みになるものだと思います。また、企業ドメインを考えていくことで、企業の活動範囲が広がっていき、生き残っていけるための軸足になるものだと思います。

記/(株)ロッシュ 代表取締役 岩館 裕美 氏



津軽支部例会

家創りを通して気づいた、
人生で大切な事

◆報告者◆

アップルアーキテクト(株)
代表取締役 菊池 暢晃 氏
(平川市)



(2021/5/28 参加 17名)

★★★ 感想文 ☆☆☆

「お客様の夢が家になる。お客様の夢が叶うと、創り手の夢が叶う」一軒の住宅を建設するために、お客様ご家族全員から一年以上もかけてヒアリングを行うこともあるそうです。

アップルアーキテクト(株)は家というものを住むためだけの建物ではなく家族一人一人が夢を叶えるために過ごす場所となるように設計するそうです。別の事例では、お化け屋敷のように古びた街の一角を「この地域の価値を上げてほしい」という地主さんからの要望に答え、近代的できれいな街並みに作り上げ、自らそこに事務所を構えてしまうほどの傑作が完成したそうです。

私達の会社も物作りという共通する面があり、お客様に満足して頂くことを目指してきました。ですがその先にはさらに価値観を刺激し感動して頂いたり、人生の夢を実現して頂いたり、未知の可能性がまだまだ存在していて、理念を軸とする設計には大きな力が秘められていると感じました。我々の仕事に取り入れ、活かしたいと思いました。

記/(株)三共 倉光 徹 氏



下北支部例会

ジオパーク見学例会

(2021/6/5 参加 16名)

★★★ 感想文 ☆☆☆

下北ジオパーク in 尻屋崎 初のガイド付見学会

本州最北東端の尻屋崎へは灯台や寒立馬という馬を見に、家族を連れて2、3回遊びに来たことがありましたが、今回はジオパーク認定ガイドさんの解説付の見学です。

解説は20分程で通常の1/3くらいの内容とのこと。短い時間でのガイドでしたが、この尻屋崎地形形成の歴史から、地形や資源を活用したビジネス、地元漁師の知恵と権利、また世帯収入の内訳等々、笑いを交えながらの内容が面白く、勉強にもなって有意義な時間でした。

地元のガイドさんが付いての観光は、楽しさが何倍にも増し、満足度に直結します。時短の風潮の中で、短時間で沢山の情報を頂けるガイドさんという存在の意義。観光とガイドの関係から価値を学ぶことができました。

地元下北以外の参加者も多く、下北に興味を持って頂いていることを嬉しく思いました。ぜひジオパーク見学会第二弾を企画し、今度は時間を長めにとって、ガイドさんに解説をお願いしたいです。

記／(株)福原石油店 取締役 福原 裕哉 氏



女性部全県例会

映える写真で
売上UP! 好感度UP!

◆講師◆

(有)トランスクリタ

(八戸市)

取締役社長 栗田 岬知 氏

(2021/6/6 参加 8名)



★★★ 感想文 ☆☆☆

今回の例会は、スマートフォンで素敵な写真が撮れる方法を学べるということで、ワクワクしながら参加させていただきました。場所は解放感溢れる八戸まちなか広場『マチニワ』。

いつもの例会とは違って、カジュアルな雰囲気でも実践も交えながらの勉強会となりました。プロのカメラマンでもあり現在はネットショップ『旬の食卓便』を運営されている栗田さんに、基本のテクニックやカメラの設定などを具体的に伝授いただきました。

インスタ映えする写真を撮る為の基本テクニックとしては、光と影を駆使し、バランス、ピント、明るさの調整をする。カメラの設定では、グリッド線の設定、フラッシュOFF、HDR機能をOFF、等々。初めて聞く専門的な機能に少し戸惑いながらもアドバイスを受けながら、徐々にコツが掴めたようでした。「今は、カメラの性能が向上しているので、誰でも7割方上手に撮れるようになったけれど、後の3割は感性ですね。」との栗田さんの言葉に納得しきりでした。

写真の撮り方ひとつで、伝わる魅力には大きな差が出ます。今後、自分でもいろいろ試しながら、自社の商品撮影にも活かしていけたらと思います。ありがとうございました。

記／(株)菓子卸センター坂下商店

代表取締役社長 坂下 静香 氏



同友会をフル活用 していますか？

青森同友会には年間を通して、会員の悩みに添った会合・勉強会が色々あります。

会社を経営していく上で必要な
ビジョンがうまくまとまらない…



他の会社の社長はどんな経営をして
いるのかな？

社長は孤独になりがち。相談できる
ような立場の相手がいない…



入会したものの、どうやって
参加したらいいかわからない。
一人で参加は不安だな…

e t c…

同友会の活用方法から、社長ならではの悩みについてお気軽にご連絡ください！解決に向けて、全力でサポートさせていただきます！

会員の輪を広げよう

会員の皆様におかれましてはコロナ禍の中、これから先どのような経営をして行くのか、様式や認識まで変わりつつある中で日々会社のため、社員のために奔走していらっしゃる事と思います。三密回避・外出自粛なども相まって社会の中で関係や接点が希薄になりつつあるのではないのでしょうか。しかし、こんな時だからこそ横のつながりは密にし、一緒に乗り越えていく仲間を是非ご紹介下さい！

コロナ禍に配慮した例会（Zoom参加）等もごございます。感染予防対策にも配慮した形で会合の開催を行ってまいりますので、各支部ゲストのご紹介をお待ちしております！



5月理事会報告 於：事務局 2021.5.6(木)

1)年度方針の確認

- 青森同友会2021年度重点活動方針案
- 青森同友会3カ年ビジョン(2020~2022)

2)報告事項

- 青森同友会の各種全県事業と全国行事について
- 第18期「経営指針を創る会」運営状況について

3)審議事項

- 例会等のオンライン配信について
- 委員長会議の開催について
- 秋の経営研究集会について
- 全県専門委員会への登録呼びかけのお願い
- 年度会勢目標に向けての取り組みについて
- 各支部、委員会からの報告

入退会 会員数 387名 / 入会 2社 退会 2社

6月理事会報告 於：事務局 2021.6.2(水)

1)年度方針の確認

- 青森同友会2021年度重点活動方針案
- 青森同友会3カ年ビジョン(2020~2022)

2)報告事項

- 青森同友会の各種全県事業と全国行事について
- 第18期「経営指針を創る会」運営状況について

●全県委員長会議について

●支部長会議について

3)審議事項

- オンライン配信も含めた参加費徴収について
- 北東北3県同友会の役員研修会実施について
- 秋の経営研究集会について
- 年度会勢目標に向けての取り組みについて
- 各支部、委員会からの報告

入退会 会員数 388名 / 入会 2社 退会 1社

【次回開催日】2021年7月7日(水)13:00~/事務局会議室